



キンモクセイ

緑地維持管理

発電所等で得た経験を活かし、工場などの緑地管理について、最適な手法と費用のご提案を行います。

緑地の維持管理を適切に行うことで、以下のようなメリットがあります。適切な作業計画と工法を組み合わせることで緑地の機能を正しく発揮させ、企業価値を高めます。

- 機器類に植物が絡みつくことや枝葉の干渉で生じる故障や停止を回避
- 植物の根株による路面の持ち上げ、排水異常の低減
- 点検・保守作業の障害を防止
- 道路の見通しを改善し、交通事故を減らす
- 枝葉の繁茂や雑草繁茂で通路の有効幅が狭くなることを防ぐ
- 害虫の発生、繁殖を減らす
- 近隣からの苦情を減らす
- 環境保全機能が向上することで騒音や粉塵などの公害を低下させる
- 従業員の労働環境とエンゲージメントが向上する

緑地維持管理のメニュー例

除草



手抜き除草

花壇の中や、修景緑地の中に生えた雑草は、作業員の人力手作業で除草します。



刈払い

広い場所などで、修景的な意味が小さい緑地では、機械を利用した刈払いを行います。

近年は、省力化や安全向上を目的とした機械が多くあります。



薬剤散布

目的に合った除草剤や、成長抑制剤などを用いて除草します。

薬剤の使用が困難な場所では、水蒸気を用いた方法もあります。

緑地維持管理のメニュー例

剪定、消毒、マツ材線虫病



剪定

樹木の美観や健全性を保ちながら、設備に不具合を出さないために剪定を行います。



消毒

樹木や草花の病虫害を防ぐために、殺虫剤や殺菌剤の散布を行います。

監督者は農業管理指導士の講習を受け、必要な時に必要な薬剤を必要なだけ使用します。



マツ材線虫病対策

マツ材線虫病（マツ枯れ）が蔓延しないよう、薬剤を適切に用いて予防を行います。